

「マリン・ハウス」通信

令和5年9月号



冬野菜の収穫を目指して

マリン・ハウスでは、この夏は家庭菜園をたのしみました。ナスやトマト、青紫蘇は、食材として、スイカも沢山できましたので皆さんで頂きました。



これからの季節に向けて、冬野菜の種まきも行いました。まずは雑草を取り、土壌を改良し、ふかふかになった土に大根やインゲン豆等、種まきをします。これからは、水やりや、雑草抜きを行う等、お世話を楽しみながら収穫を待っています。自分たちで植えた野菜は格別な味が致します。こちらは、温暖な房総

地区は、冬でも野菜が出来て、利用者の皆さんが自然と触れ合う機会に慣れる事で、心穏やかに過ごす事が出来ればと思います。



美味しい野菜作りの準備期間



フレンス東金の畑では無事に夏野菜の収穫を終え、冬野菜を育てる準備を始めています。

白菜やスイスチャード(西洋小松菜)・大根・カブ、その他にもパンジーを育てようと着々と進めています。まずはおいしい野菜を育てるために欠かせない土づくり。畑を耕し肥料をまき準備万端！白菜とスイスチャードの種まきを終え、これから品種ごとに種まきを行っていきます。今から発芽が待ち遠しく楽しみです。



防災月間!! 避難訓練を行いました

防災の日に合わせて、たま工房では地震を想定した避難訓練と消火訓練を実施いたしました。訓練の声掛けに



合わせ、皆さん素早く机の下に潜り込み、頭や体を守ることができていました。消火訓練では消火器の使い方を真剣に聞いた後、実際に一人ずつ消火器の取り扱いを体験されました。「難しそうでしたが、思っていた



より簡単に操作できますね」、「想像していたより消火器が、重いですね」と、実際に扱ってみての感想が聞かれていました。

マリン・ハウスでも地震を想定した避難訓練を行いました。地震発生後、落下物等から身を守る安全行動



をとり、安全に避難、誘導をする事を目的として取り組みました。事前に職員間で気を付けるべき事などを話し合い、スムーズに避難することができました。今回の避難訓練を通して、職員だけでなく利用者の皆さんも防災についての意識を高めることができました。

発達障害について学びました

9月の社内研修では、発達障害の理解を深める事を目的に、山武圏域で発達障害理解の普及啓発活動をしている、「キャラバン隊 まーる」様をお招きして講演をしていただきました。まーる様は、自閉症など障害のあるお子様をお持ちのご家族を中心に構成されており、その療育経験をもとに、ご家族の視点から貴重なお話を伺う事ができました。また、生活場面におけるコミュニケーションに関する疑似体験や、ロールプレイを通して、発達障害の特性について体感できました。今回の講演を通して、日々の支援の振り返りや多くの気づきを得る事ができ、有意義な時間となりました。



とようみ工房の日常風景

天高く馬肥ゆる秋、皆様いかがお過ごしでしょうか？今月はとようみ工房の様子を、とある一日を切り取ってご紹介いたします。

仕事の休憩時間には、ストレッチやラジオ体操、スクワット等を行い、作業で凝り固まった体をリフレッシュするよう努めています。眠気防止にも効果的で、スッキリとした表情で仕事に戻られます。

作業についてですが、最大で10種類ほどの仕事を抱えることもあり、覚える工程が多いのもとようみ工房の特徴と言えます。反面、3日と続けて同じ作業をすることはなく、毎日フレッシュな気持ちで作業に臨まれています。ポールペンの組立作業一つでも、その工程は4~6

工程と多く、午前と午後や休憩時間を挟んで、取り組む作業が変わることも日常的にあります。とようみ工房のモットーとして、「全員が全ての作業工程に取り組む事ができるようになる」事を目指しています。そのため、意識して色々な工程に取り組んでもらっています。苦手意識のあった作業でも、できるようになった時の喜ぶ顔はとても輝いて見えます。



★★HAPPY★★ ★★BIRTHDAY!!★★

今月誕生日を迎えた皆様
素敵な一年をお過ごし下さい!!



【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中!!

<http://marinehousechiba.wix.com/home>